



星と稲

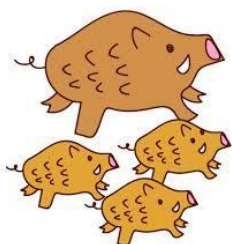
伊米ヶ崎小学校 学校だより

N017

発行日 平成 31 年 1 月 8 日

発行者 校長 佐藤吉宏

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出で 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期さん



恭賀新春 昨年は大変お世話になりました。

新しくエネルギーを蓄える亥年、よろしく願いいたします。

「平成最後の」という言葉が昨年あたりからよく使われています。これまでは天皇崩御の後に新元号が制定されていなかったので、今回のように「譲位」に伴い元号が変わることは、明治以降ありませんでした。明治に制定されて以来、皇室典範に「譲位」が無いためだと言われます。「譲位」の直近の事例は、200年ほど遡った光格天皇の譲位だということですから、それだけに今回の特例法による「譲位」と「新元号制定」は大きな出来事だということになります。歴史の節目にこれまでを学び返し、新しきを知る機会にしたいものだと感じました。

大正や昭和生まれの方の多くは、「昭和から平成へ」を30年前に実感されたことでしょうし、「平成最後の」の言葉にも感慨を覚えられていることでしょう。近年、「昭和」が過去の代名詞のように使われていましたが、「平成」も同じようにこれまでを振り返り、懐かしさを含んで使われていくのかもしれない。

今年、明治45年（1912年、大正元年と重なる）生まれの方は107歳を迎えられます。明治、大正、昭和、平成の4つの時代を生き抜き、今年5月に新しい元号の元年を迎えるわけです。明治生まれの方がどれくらいご存命なのか？正確な統計データはないのですが、これまでの人口調査を元に推計すると全国で3000人～3500人程ではないかとするHPが幾つかありました。時代の証言者もまた貴重な存在だと言えます。

さて、そんな節目となる年の元日、子どもたちにとって新しい年が輝かしい年となるように、そして、伊米ヶ崎地区、魚沼市がますます元気に進んでいけるよう祈願いたしました。伊米ヶ崎小学校を本年もよろしく願いいたします。

伊米ヶ崎小学校のホームページが変わります

新ホームページは下記の公開用 URL を検索してください

<https://uonuma-school.com/ed03/>



ようやくグラウンド全面に積雪、スキーができそうです

2学期を振り返って 2学期終業式 代表児童の発表(要約)

1年 高野 龍

国語の漢字は少し難しかったけれど、たくさん練習して書けるようになった。字がだんだんきれいに書けるようになって、練習をがんばってよかった。

2年 駒形 綺羅梨

かけ算九九を学校でも家でもいっぱい練習した。7の段が難しかったけれど合格できてとてもうれしかった。自主勉強もできるようになった。あおば学習発表会ではやさいクイズを大きな声で言えた。

3年 渡辺 ひなた

体育で取り組んだハンドベースボールやサッカーのときにチームで協力してがんばれた。ドリルを自学に取り入れて早めに取り組んだので、3回目、4回目にもチャレンジすることができた。

4年 小田島 悠太

体育で体のどこを使えばいいか、友達や先生にポイントを教えてもらいながら考えて練習し鉄棒などがうまくなってきた。あおば学習発表会では大洋紙に丁寧に書き、5年生のアドバイスを頼りに練習を重ねてしっかり話すことができた。

5年 駒形 依吹

マラソン大会に向けてペースに気を付けて走る練習をして、本番ではしっかり走り切れた。あおば学習発表会では原稿を見ないで話せるように練習し、米の偽物が出回ったこと等を聞いてくれた人に伝えることができた。

6年 佐藤 亜実

あおば学習発表会で地域の人がたくさん聞いてくれる中で、しっかり発表をがんばれた。図書委員会の発表でも全校のみんなが楽しんでくれて、私も楽しんで発表することができた。

自分の学びや取組のよさをしっかり振り返る子ども達、自覚して進む姿が頼もしいです。次号では3学期に向けてためあてや抱負について代表児童の発表(1月15日全校朝会)を掲載します。



====書初め展のご案内====

校内書初め展 1月16日(火)～25日(金) ※各学級の廊下に掲示
魚沼市書道展 1月26日(土)・27日(日) 小出郷福祉センター